様式第３号（第４条関係）

変更申請用

令和　３年　９月　13日

宮古商工会議所　会頭　様

確定申告書と記載を一致させてください。

個人事業者の場合は店舗名ではなく、屋号を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所在地(住所) | 〒020-8570  岩手県盛岡市内丸10-1 | 印 |
| フリガナ | カブシキカイシャ　イワテケン |
| 法人名  または  屋号 | 株式会社　岩手県 |
| フリガナ | イワテ　タロウ  法人の場合は代表者印を、個人の場合は個人印を押印してください。 |
| 代表者名 | 岩手　太郎 |

宮古商工会議所地域企業経営支援金（令和３年度予算事業）変更申請書兼請求書

地域企業経営支援金の支給を受けたいので、関係書類を添えて変更申請します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 変更申請額（請求額） | | | 1,200,000 | | 円 | ※計算表の５（F）の額を記入ください。 | | |
| 当初決定額 | | | 900,000 | | 円 | ※計算表の６（G）の額を記入ください。 | | |
| 振込額（今回振込分） | | | 300,000 | | 円 | ※計算表の７（H）の額を記入ください。 | | |
| 申請事業者の区分 | | | ☑法人　□個人事業主　□その他（　　　　　　　　　） | | | | | |
| ※当初申請書兼請求書の写しを添付ください。  ※以下、当初申請書兼請求書と異なる事項がある場合のみ御記入ください。 | | | | | | | | |
| 中小企業要件の確認 | | | | | | | | |
| 主たる業種分類 | | |  | | | | | |
| 資本金 | | | 円  ※当初申請書兼請求書の写しが必要となります。  ※当初申請書兼請求書と異なる事項がある場合、該当項目に御記入ください。 | 従業員数 | | | 人 | |
| 連絡先 | | | | | | | | |
|  | 担当者 | |  | | | | | |
|  | ＴＥＬ | |  | | | | | |
|  | ＦＡＸ | |  | | | | | |
|  | 電子メール | |  | | | | | |
|  | 住所(代表者住所と異なる場合） | |  | | | | | |
| 支援金の振込先 | | | | | | | | |
|  | | 金融機関名 |  | | | 金融機関コード | |  |
|  | | 本・支店名 |  | | | 支店コード | |  |
|  | | 口座種別 | □普通　　□当座 | | | | | |
|  | | 口座番号 |  | | | | | |
|  | | 口座名義《カナ》 |  | | | | | |
| ※カタカナ及び英数字のみで記載してください。　※申請者と口座名義が一致すること。 | | | | | |

【事務局記載欄】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付 | 審査 | 決裁 | 支出命令 | 支出 |  |
|  |  |  |  |  |  |

別紙２（様式第３号関係）

変更申請用

**誓約書**

宮古商工会議所地域企業経営支援金（令和３年度予算事業）の変更申請をするに当たって、次のとおり誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

☑　申請事業者は暴力団(※)でなく、またその構成員は暴力団員(※)又は暴力団員と密接な関係を有する者ではなく、申請事業者の経営に暴力団及び暴力団員が実質的に関与していません。

☑　店舗等における営業に際して遵守すべき各種法令に違反していません。

☑　新型コロナウイルス感染症の拡大防止に当たっては、下記の取組みを実施しております。

☑　支援金受給後も、事業を継続する意思を有しています。

☑　申請内容の確認等のため、報告や現地調査を求められた際には協力します。

☑　申請に添付した資料等について、原本と相違ないことを証します。

☑　本支援金の申請にあたっては他の商工団体へは申請致しません。

☑　本支援金の申請に当たっては、地域企業経営支援金（令和３年度予算事業）募集要項を確認しており、当該要項に記載のある要件を満たし、必要な書類も全て添付していることを誓約します。

誓約内容をよく確認した上で✔してください。

１つでも✔が無い場合には支援金を支給できません。

（虚偽の✔をしていることが判明した場合には支給した支援金を返納していただきます。）

※　誓約内容を確認し、□に✔を入れてください。

※　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条に定めるものをいう。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

☑　手洗いの徹底・マスク着用の徹底を行っています。

☑　施設の清掃・消毒を実施しています。

☑　従業員の体調管理を行っています。

少なくとも１つ以上取り組んでいることが要件となりますので、✔が１つも無い場合には支援金を支給できません。

□　利用者の体調確認（検温等）を行っています。

☑　換気の徹底を行っています。

☑　飛沫感染の防止（パーテーション設置、人と人との間隔の確保等）を行っています。

□　業態・業種転換に取り組んでいます。

□　その他独自の取組を行っています。

　　（記入欄：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

法人の場合は代表者印を、個人の場合は個人印を押印してください。

※　該当するもの全てに✔を入れてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 令和　３年　９月　13日 | | 印 |
| （事業所名） | 株式会社　岩手県 |
| （代表者名） | 岩手　太郎 |